

広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院

所在地：〒738-8503 広島県廿日市市地御前一丁目3番3号
 電話番号：0829-36-3111 FAX番号：0829-36-5573 URL：http://www.hirobyo.jp
 アクセス：JR宮内串戸駅から徒歩10分／広電宮島線JA広島病院前すぐ



病院概要 令和2年4月現在

開設年：昭和22(1947)年
 院長名：松原 昭郎
 医師数：115人(研修医を除く)
 研修医数：1年目10人 2年目10人
 研修医の：広島大学、山口大学、島根大学、鳥取大学、香川大学、佐賀大学、
 主な出身大学 久留米大学、金沢医科大学、聖マリアンナ医科大学 他多数
 病床数：531床
 診療科目：総合診療科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、内視鏡内科、腎臓内科、糖尿病・代謝内科、緩和ケア内科、化学療法内科、神経内科、肝臓内科、精神科・心療内科、小児科、肝・胆・膵外科、消化管外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓・血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、腹部救急科、脳血管救急科、心臓血管救急科、放射線科、放射線治療科、放射線診断科、歯科・口腔外科、病理診断科



病院のアピールポイント

広島県西部地域唯一の急性期総合病院です。地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、地域医療支援病院などの指定を受けています。平成23年4月に地域救命救急センターを開設し、一般外科治療センター、循環器・呼吸器疾患センター、急性期リハビリテーションセンター、糖尿病センター、脊椎・脊髄センター、内視鏡センター、健康管理センターとともにチーム医療による高機能な医療を提供しています。地域に密着したより良い病院づくりを目指します。

研修プログラムの方針及び特徴

将来、第一線の臨床医あるいは専門医を目指す者に共通して必要な基本的臨床能力を身につけることができます。多様化している患者及び家族の抱える身体的・心理的・社会的問題を的確に認識・判断し、問題解決を図るための全人的視野に立っての医療を幅広い臨床経験を通じて修得します。併せて社会発展に貢献する使命感と責任感、高い倫理観と豊かな人間性を身につけることを目的とします。

週に一度の救急当直では、上級医とともに対応し、ウォークインから3次救急まで様々な症例を学ぶことができます。学会発表等の学術活動にも積極的に取り組んでいます。

初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	自由 選択	内科						救急			外科系	麻酔科
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	小児科	産婦 人科	精神科	地域 医療	自由選択							

※臨床研修協力施設：詳しくは、ホームページをご覧ください。

指導医の体制 令和2年4月現在

※()内の数字は、厚生省の開催指針に則った指導医講習会を修了している者の数

	内科系	外科系	整形外科	救急・集中 治療科	麻酔科	小児科	産婦人科	脳神経 外科	泌尿器科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
指導医数	20 (11)	15 (7)	5 (2)	4 (3)	6 (3)	5 (2)	3 (1)	2 (1)	5 (3)	1 (1)	3 (1)	9 (3)

研修・認定施設 (詳しくは、ホームページをご覧ください。)

- 日本内科学会認定内科専門医教育関連病院
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- 日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- 日本麻酔科学会認定病院
- 日本救急医学会認定救急科専門医指定施設
- 日本脳神経外科学会指定専門医訓練施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本小児科学会小児科専門医研修施設

募集要項 (令和3年4月採用)

試験概要

- 採用予定数：10人
- 出願期間：令和2年7月1日(水)から7月31日(金)まで
- 出願書類：①履歴書・臨床研修申込書(指定様式)②卒業(見込)証明書③健康診断書
- 試験日：令和2年8月18日(火)、8月26日(水)いずれか1日
- 選考方法：面接

当直

- 当直：有 4~5回/月
- 当直手当：8,000円/回
- 勤務時間：宿直 17:00~翌朝8:30
日直 8:30~17:00
- 当直後の勤務免除：有

指導医からのメッセージ

当院は、廿日市市や大竹市、広島市佐伯区など広島県西部最大の基幹病院です。「広島西部地区で日本最良の医療を！」を病院のビジョンとして掲げ、「三つの良かった(受診して良かった、紹介して良かった、働いて良かった)」医療を実践しています。



当院の特徴の1つとして地域救命救急センターがあり、一次から三次まで幅広く高度な救急医療を提供しています。研修医も4月から上級医とともに様々な救急患者の診療にあたり、実践的な経験を積むことができます。

また、がん診療連携拠点病院として日本のトップクラスの医療を提供しており、年間約1,500人余のがん患者さんの治療を行っています。

職員はチームとして一体感があり、各診療科の垣根も低いために他科の先生にも相談しやすく、まさに研修に理想的な環境だと思います。

臨床研修科主任部長・画像診断部主任部長 西原 礼介

働きやすい勤務環境PR

当院はスタッフ同士の風通しがよく、研修医にとって相談しやすい環境が整っています。

その理由の一点目は、メンター制度です。臨床研修科による支援だけでなく、各メンティー(研修医)を担当メンター(指導医)がサポートいたします。医師としての心構えをはじめ医療全般の幅広い知識を教わったり、将来にむけてのアドバイスや、学術活動の指導など役割は様々です。年に数回、メンターメンティーによる親睦会も開催しています。

二点目は、専従事務の教育研修課がいることです。診療科のローテーション調整、研修会の案内など、研修生活における事務処理を行います。病院見学やマッチング時の対応もいたしますので、入社前から初期研修修了まで一貫してフォローいたします。

処遇

- モデル給与：1年次 5,700,000円
(年額) 2年次 6,150,000円
- 手当：宿日直手当、時間外手当
- 勤務時間：8:30~17:00
- 休暇：有給休暇(1年目年間11日、2年目年間12日 1年に限って繰越可)リフレッシュ休暇、その他年末年始、慶弔休暇
- 社会保険：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

設備

- 研修医用宿舎：有(家賃:14,000円/月)
- 図書室：有
- 研修医室：有
- 院内保育：有

研修医からのメッセージ

当院の研修は幅広い診療科があることで様々な症例を経験することができ、大変勉強になっています。研修システムも充実しており働きやすい病院でもあります。入社後のオリエンテーションでは多職種の方々と一緒に講義を聴いたりグループワークを行ったりと交流を深めることが出来ました。



日々の研修では上級医の先生の丁寧な指導を受けることができます。月に4-5回ある救急当直では外傷から内科的疾患まで幅広い症例を経験することができ、実践的な経験を積むことができます。また、診療科同士の垣根が低く、他科の先生に気軽に相談できる環境も当院の特徴です。

是非一度見学に来て、当院の雰囲気を感じ取って頂ければと思います。

2年次研修医 川口 晃



お問合せ先

申込担当部署：教育研修課
 事務担当者：森井 克成、野津 麻史
 E-mail：hiro.kensyu@hirokouren.or.jp